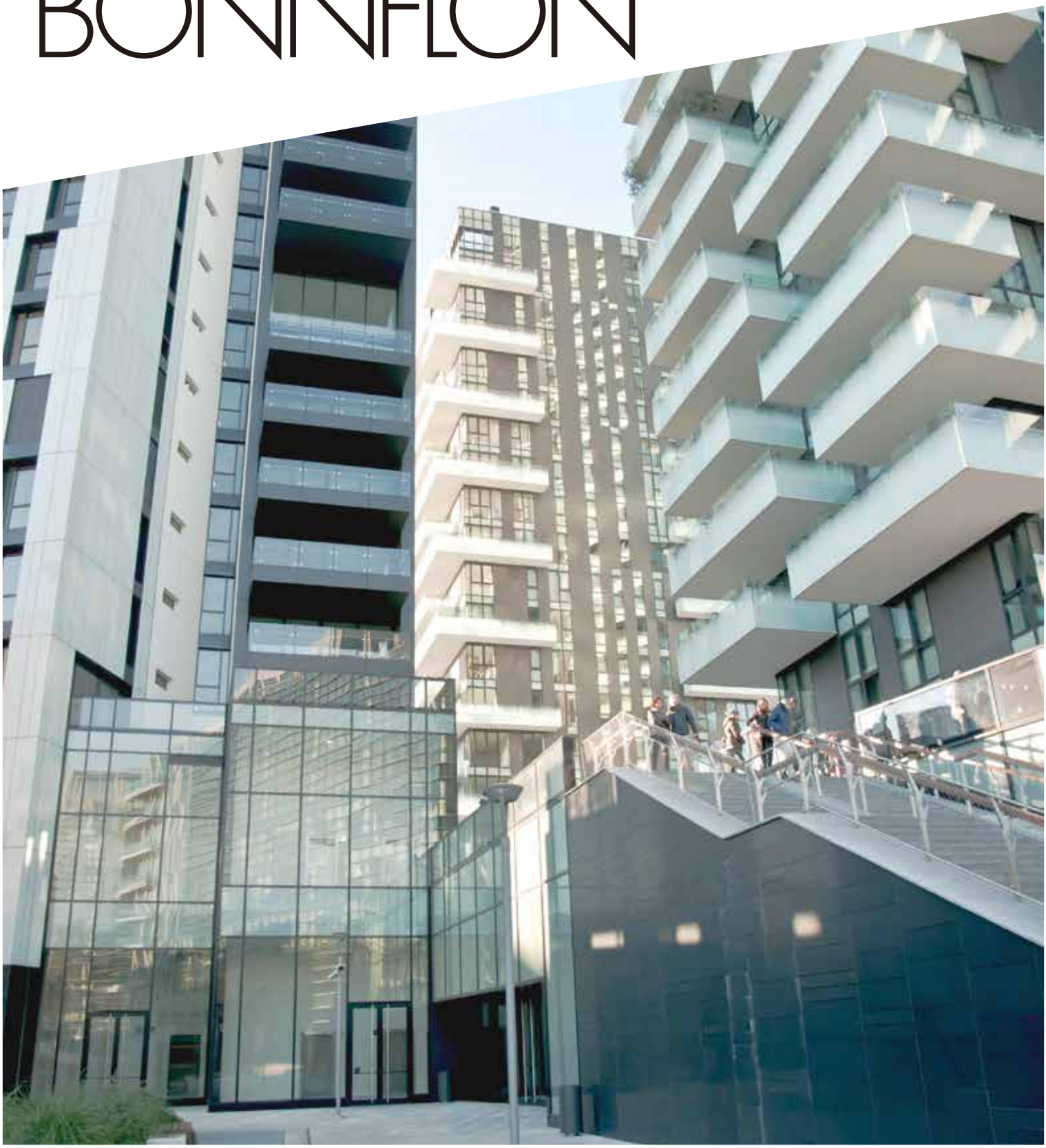
AGC

Your Dreams, Our Challenge

低汚染型・水性フッ素樹脂塗料シリーズ

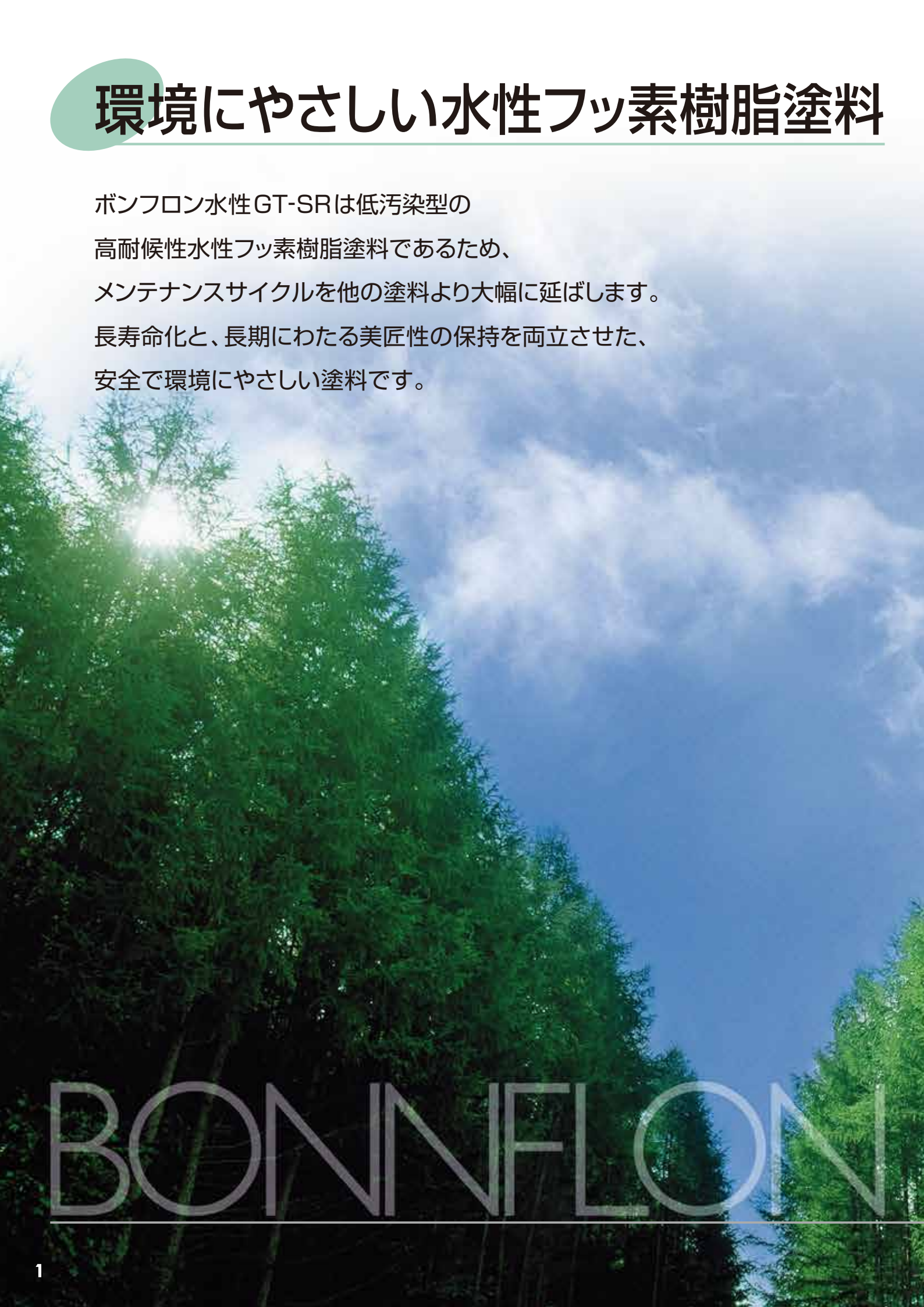
ボンフロンGT 水性HBC-SR (塗装工法)
ボンフロンGT 水性HBP-SR (パターン工法)

BONNFLON



環境にやさしい水性フッ素樹脂塗料

ボンフロン水性GT-SRは低汚染型の
高耐候性水性フッ素樹脂塗料であるため、
メンテナンスサイクルを他の塗料より大幅に延ばします。
長寿命化と、長期にわたる美匠性の保持を両立させた、
安全で環境にやさしい塗料です。



特　　長

1. 耐候性・耐紫外線性

フッ素樹脂の基本的な特性である耐候性、耐紫外線性に優れています。

2. 低汚染性

塗膜面の親水・撥油化により、汚染物質が付着しにくく、極端に落ちやすくなります。

3. 経済性

耐候性に優れているためメンテナンス周期が従来の塗料より飛躍的に伸びます。塗り替えごとの費用(仮設費＋塗装費)を計算すればランニングコストが著しく割安になります。

4. 安全性

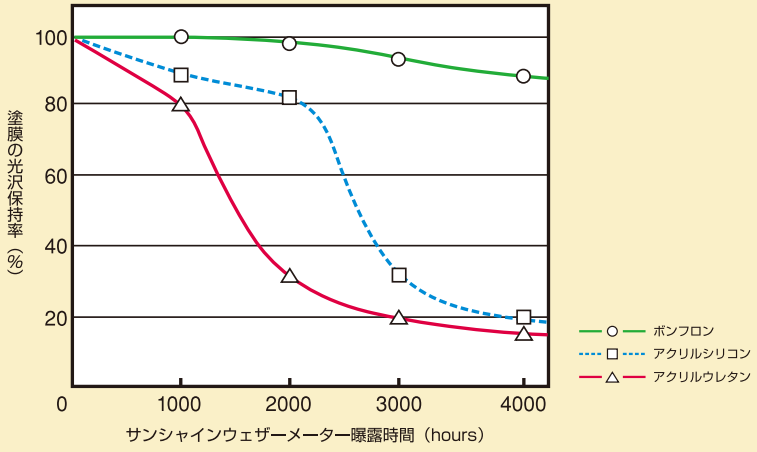
引火性、臭気毒性がなく安全性に優れています。

5. 幅広い用途

新設から塗り替えまであらゆる用途に幅広く使用出来ます。

■耐候性

フッ素樹脂の優れた特性である耐候性を損うことがなく水性化した低汚染型水性フッ素樹脂塗料“ボンフロン水性GT-SR”



■幅広い用途

新設から塗り替えまであらゆる用途に幅広く使用出来ます。

新　　設	適応下地
	コンクリート、モルタル、PC板、ALC板、スレート板、等
塗り替え	適応旧塗膜(活膜)
	吹付タイル、リシン、各種塗料等 ※特殊塗料についてはご相談下さい。

塗装工法・標準仕様

工法名：ボンフロンGT（水性C-SR工法）

工　程	使用材料	希釈率(%)	標準所要量 (kg/m²)	塗回数	塗装間隔(23℃)	塗装方法
素地調整	被塗装面をチェックし、塗装に支障のある付着物、汚れ等を除去する					
下　塗	ボンフロン水性用プライマーSエナメル：15kg／缶	清水 5～15	0.12～0.15	1	2時間以上	ローラー・スプレー
中　塗	ボンフロンGT（艶消）：15kg／缶	清水 0～5	0.13～0.16	1	4時間以上	ローラー
			0.15～0.18			スプレー
上　塗	ボンフロン水性GT-SR 15kg／缶	清水 0～5	0.13～0.16	1	―――	ローラー
			0.15～0.18			スプレー

工法名：ボンフロンGT（水性C工法）

工　程	使用材料	希釈率(%)	標準所要量 (kg/m²)	塗回数	塗装間隔(23℃)	塗装方法
素地調整	被塗装面をチェックし、塗装に支障のある付着物、汚れ等を除去する					
下　塗	ボンフロン水性用プライマーSエナメル：15kg／缶	清水 5～15	0.12～0.15	1	2時間以上	ローラー・スプレー
上塗(1)	ボンフロン水性GT 15kg／缶	清水 0～5	0.13～0.16	1	4時間以上	ローラー
			0.15～0.18			エアレス
上塗(2)	ボンフロン水性GT 15kg／缶	清水 0～5	0.13～0.16	1	―――	ローラー
			0.15～0.18			エアレス

工法名：ボンフロンGT（水性HBC-SR工法）

工　程	使用材料	希釈率(%)	標準所要量 (kg/m²)	塗回数	塗装間隔(23℃)	塗装方法
素地調整	被塗装面をチェックし、塗装に支障のある付着物、汚れ等を除去する					
下　塗	ボンフロン水性用プライマーSエナメル：15kg／缶	清水 5～15	0.12～0.15	1	2時間以上	ローラー・エアレス
中　塗	ボンフロン水性 W#1500中塗：15kg／缶	清水 5～15	0.13～0.16	1	4時間以上	ローラー
			0.12～0.18			エアレス
上　塗	ボンフロン水性GT-SR 15kg／缶	清水 0～5	0.13～0.16	1	―――	ローラー
			0.15～0.18			エアレス

工法名：ボンフロンGT（水性HBC工法）

工　程	使用材料	希釈率(%)	標準所要量 (kg/m²)	塗回数	塗装間隔(23℃)	塗装方法
素地調整	被塗装面をチェックし、塗装に支障のある付着物、汚れ等を除去する					
下　塗	ボンフロン水性用プライマーSエナメル：15kg／缶	清水 5～15	0.12～0.15	1	2時間以上	ローラー・エアレス
中　塗	ボンフロン水性 W#1500中塗：15kg／缶	清水 0～5	0.13～0.16	1	4時間以上	ローラー
			0.15～0.18			スプレー
上　塗	ボンフロン水性GT-SR 15kg／缶	清水 0～5	0.13～0.16	1	―――	ローラー
			0.15～0.18			スプレー

(1)素地に巣穴、段差などがある場合、合成樹脂エマルション入りセメント系下地調整材、又はパテで処して下さい。(エマルションパテは外部に適さないので使用は避けて下さい。)
(2)素地の状態が粗面で吸い込みが著しい場合、所要量は多くなりますのでご注意下さい。
(3)ALC板の場合フィラー処理をして下さい。
(4)下地がPC板、GRC板、押出成型板等の特殊基材の場合はご連絡下さい。
(5)艶消しの場合はスプレーにて施工願います。

パターン工法・標準仕様

工法名：ボンフロンGT（水性P-SR工法）

工　程	使用材料	希釈率(%)	標準所要量 (kg/m²)	塗回数	塗装間隔(23℃)	塗装方法
素地調整	被塗装面をチェックし、塗装に支障のある付着物、汚れ等を除去する					
下　塗	ボンフロン水性用プライマーSクリヤー:15kg/缶	既調合	0.10～0.15	1	2時間以上	ローラー・エアレス
主　材	ABFプレミックス主材 20.6kg/セット	清水 0～10	1.0～1.5	1	16時間以上	タイルガン
中　塗	ボンフロン水性GT (艶消):15kg/缶	清水 0～5	0.13～0.16	1	4時間以上	ローラー
			0.15～0.18			スプレー
上　塗	ボンフロン水性GT-SR 15kg/缶	清水 0～5	0.13～0.16	1	―――	ローラー
			0.15～0.18			スプレー

工法名：ボンフロンGT（水性P工法）

工　程	使用材料	希釈率(%)	標準所要量 (kg/m²)	塗回数	塗装間隔(23℃)	塗装方法
素地調整	被塗装面をチェックし、塗装に支障のある付着物、汚れ等を除去する					
下　塗	ボンフロン水性用プライマーSクリヤー:15kg/缶	既調合	0.12～0.15	1	2時間以上	ローラー・エアレス
主　材	ABFプレミックス主材 20.6kg/セット	清水 0～10	1.0～1.5	1	16時間以上	タイルガン
上塗(1)	ボンフロン水性GT 15kg/缶	清水 0～5	0.13～0.16	1	4時間以上	ローラー
			0.15～0.18			エアレス
上塗(2)	ボンフロン水性GT 15kg/缶	清水 0～5	0.13～0.16	1	―――	ローラー
			0.15～0.18			エアレス

工法名：ボンフロンGT（水性HBP-SR工法）

工　程	使用材料	希釈率(%)	標準所要量 (kg/m²)	塗回数	塗装間隔(23℃)	塗装方法
素地調整	被塗装面をチェックし、塗装に支障のある付着物、汚れ等を除去する					
下　塗	ボンフロン水性用プライマーSクリヤー:15kg/缶	既調合	0.12～0.15	1	2時間以上	ローラー・エアレス
主　材	ABFプレミックス主材 20.6kg/セット	清水 0～10	1.0～1.5	1	16時間以上	タイルガン
中　塗	ボンフロン水性 15kg/缶	清水 0～15	0.13～0.16	1	4時間以上	ローラー
			0.15～0.18			エアレス
上　塗	ボンフロン水性GT-SR 15kg/缶	清水 0～5	0.13～0.16	1	―――	ローラー
			0.15～0.18			エアレス

工法名：ボンフロンGT（水性HBP工法）

工　程	使用材料	希釈率(%)	標準所要量 (kg/m²)	塗回数	塗装間隔(23℃)	塗装方法
素地調整	被塗装面をチェックし、塗装に支障のある付着物、汚れ等を除去する					
下　塗	ボンフロン水性用プライマーSクリヤー:15kg/缶	既調合	0.12～0.15	1	2時間以上	ローラー・エアレス
主　材	ABFプレミックス主材 20.6kg/セット	清水 0～10	1.0～1.5	1	16時間以上	タイルガン
中　塗	ボンフロン水性 W#1500中塗:15kg/缶	清水 0～15	0.13～0.15	1	4時間以上	ローラー
			0.15～0.18			エアレス
上　塗	ボンフロン水性GT 15kg/缶	清水 0～5	0.13～0.15	1	―――	ローラー
			0.15～0.18			エアレス

(注)<1>上記塗装仕様は全て標準のものです。施工工法、下地、パターンによって多少の変動があります。
<2>塗り替え仕様や下地がPC板、GRC板、押出成型板、ALC板の場合はご相談下さい。
<3>シーリング箇所の塗装についてはご相談下さい。

ボンフロン水性GT

塗膜物性

試験項目		ボンフロン水性GT-SR	ボンフロン水性GT	備　考
1	外観	異常なし	異常なし	JIS-K5400 7.1に準拠
2	付着性	○	○	4mm×25マスセロテープを消しゴムを用いて圧着し、垂直方向へ引き剥がす 評価基準:JIS-K5600に準拠
3	耐水性	異常なし	異常なし	JIS-K5400に準拠 脱イオン水に10日間浸漬
4	耐アルカリ性	異常なし	異常なし	JIS-K5400に準拠 水酸化カルシウム飽和溶液に10日間浸漬
5	温冷繰返し試験	異常なし 10サイクル	異常なし 10サイクル	JIS-K6909に準拠
6	促進耐候性	異常なし SWOM 4000時間	異常なし SWOM 4000時間	JIS-K5400に準拠

表面特性

測定液体 （測定状態）	接触角（度）		備　考
	ボンフロン水性GT-SR	ボンフロン水性GT	
水 （静止）	68.6	88.8	小さい程親水性を示す 誤差範囲±2.5度
オクタン （水中）	128	95.3	90°以上になると汚れが付着しにくく流れ落ちやすくなる 誤差範囲±1.0度

塗り重ね塗装適正（リコート）

塗り重ね試験条件	塗り重ね塗装までの塗装間隔による塗り重ね適正(室温)			
	1日後	3日後	7日後	14日後
ボンフロン水性GT-SR	○	○	○	○

試験内容　　初期塗膜　・・・ボンフロン水性GT-SR
↓　［試験条件：各種塗装間隔］
塗り重ね塗膜・・・ボンフロン水性GT-SR
↓　［20℃、65%×14日間養生］
密着性試験（クロスカット法：4×4mmマス目、25マスにて実施）

密着性評価基準　評価分類：○・・・カットの縁が完全に滑らかで、どの格子の目にもはがれがない（JIS-K5600に準拠）

施工上の注意事項

1 本仕様の各材料の所要量並びに塗り回数は、必ず厳守して下さい。

2 各工程での乾燥は、十分行なって下さい。乾燥が不十分な場合、
仕上り感が悪くなったり、十分な性能が得られない場合があります。

3 気温5℃以下、湿度85%以上での塗装作業は、避けて下さい。

4 外部塗装で降雨、降雪の恐れがある場合及び強風時の塗装は避けて下さい。

■材料荷姿

	材　料　名		入　目		
●下　塗	ボンフロン水性用プライマーS エナメル		15kg/缶		F☆☆☆☆登録済
	ボンフロン水性用プライマーS クリヤー		15kg/缶		F☆☆☆☆登録済
●主　材	ABFプレミックスキャスト主材	A剤	20kg/缶	セット	F☆☆☆☆登録済
		B剤	0.6kg/缶		
●中　塗	ボンフロン水性W＃1500中塗		15kg/缶、4kg/缶		F☆☆☆☆登録済
●上　塗	ボンフロン水性GT		15kg/缶、4kg/缶		F☆☆☆☆登録済
	ボンフロン水性GT-SR		15kg/缶、4kg/缶		F☆☆☆☆登録済

※貯蔵上の注意　低温（0℃以下）および高温（50℃以上）での保存は避け屋内の直射日光のあたらない所に保管して下さい。

AGC
Your Dreams, Our Challenge

ルミフロンはAGC(株)の登録商標です。　ポンフロンはAGCコーテック(株)の登録商標です。

2020. 10.　TPS

AGCコーテック株式会社 https://www.agccoat-tech.co.jp/

本　　社　〒101-0054　東京都千代田区神田錦町2-9　コンフォール安田ビル5F　TEL：03-5217-5101　FAX：03-5217-5106
西日本支店　〒530-0012　大阪府大阪市北区芝田1-1-4　阪急ターミナルビル12F　TEL：06-7663-0695　FAX：06-7663-0697